

# 「だんらん」の向こう側

現在、本紙に家庭教育をテーマに掲載している「だんらん」。そのやさしいタッチの文章に共感を持たれる人も多いものと思います。

このコーナーは、平成7年3月号から「家庭教育」というタイトルで連載を始め、平成11年3月号までの4年間連載しました。

翌4月号からは、よりやわらかなイメージと内容に幅を持たせるために「だんらん」とタイトルに改めました。この「だんらん」は乳幼児から青少年までの家庭教育のあり方について、やさしい文章でまとめられており、現在に至っています。

そこで、今月は現在、執筆していただいている人たちに寄稿してもらおうとともに、「だんらん」の主な読者である母親や以前、執筆していただいている人などに話を聞いてみて、「だんらん」に込められた思いなどを伺ってみました。

